

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成27年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立あけぼの医療福祉センター成人寮	所管課	福祉保健部 障害福祉課
所在地	韮崎市旭町上條南割3251-1	設置年月日 (改築年月日等)	昭和48年4月1日
指定管理者	社会福祉法人山梨県障害者援護協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立障害者支援施設設置及び管理条例		
設置目的	身体障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図るため。		
主な施設内容 (定員等)	<ul style="list-style-type: none"> ○敷地面積:9,060㎡ ○建築延面積:3,194.32㎡ ○建物の構造:鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造平屋建2棟 ○施設の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・肢体不自由者更正施設棟(鉄筋コンクリート造平屋建) 3,002.29㎡ ・温室(鉄骨造平屋建) 110.25㎡ ・農作業保管庫・陶芸室(鉄骨造平屋建) 81.78㎡ ○各障害福祉サービスの定員 <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護:40人 ・短期入所:15人 ・自立訓練(機能訓練):20人 ・施設入所支援:40人 		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 1施設等の維持保全に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。 2利用者に対する障害福祉サービス業務 <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護、短期入所、自立訓練(機能訓練)及び施設入所支援に係る業務を行う。 		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	<p>近隣施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山梨県立あけぼの医療福祉センター:医療型障害児入所(療養介護)(80人)、児童発達支援(15人)、生活介護(15人)、短期入所(15人) ・山梨県立育精福祉センター成人寮:生活介護(105人)、短期入所(9人)、施設入所支援(90人)
---------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

3 利用状況

単位：人、%

		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (目標値)
利用者数	生活介護	39	42	42	
	短期入所	17	16	17	
	自立訓練(機能訓練)	20	18	15	
	施設入所支援	39	38	38	
	利用者数合計	115	114	112	
	目標値	115	115	115	115
	目標値設定の考え方及びその理由	定員を目標値とする。			
対25年度比	-	99.1%	97.4%	100.0%	
利用率	100.0%	99.1%	97.4%	100.0%	

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成26年度	平成27年度 (計画値)	平成27年度 (実績値)	平成28年度 (計画値)
収入	施設利用料	197,935,536	201,762,000	206,886,037	202,220,000
	指定管理者委託料	0	0	0	0
	その他	828,931	1,258,000	1,530,639	550,000
	収入合計(A)	198,764,467	203,020,000	208,416,676	202,770,000
支出	人件費	118,284,320	126,118,000	122,376,375	127,900,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	60,099,522	76,902,000	60,175,931	74,870,000
	うち外部委託費(B)	3,682,725	3,890,000	4,103,367	3,550,000
支出合計(C)	178,383,842	203,020,000	182,552,306	202,770,000	
収支差額(A-C)	20,380,625	0	25,864,370	0	
外部委託比率(B÷C)	2.1%	1.9%	2.2%	1.8%	
利用者一人当たりの経費					

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成28年3月 実施方法:利用者(施設入所及び通所サービス利用者(短期入所を除く))へアンケート 回答数:50人(回収率:92.6%)
-------	--------------------------------------------------------------------------------

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
建物の使いやすさ	70.0%	24.0%	4.0%	2.0%
プライバシーや個人情報の保護	66.0%	22.0%	4.0%	8.0%
食事の内容	68.0%	16.0%	10.0%	6.0%
職員の対応の仕方	78.0%	16.0%	2.0%	4.0%
支援内容(訓練以外のこと)	64.0%	26.0%	8.0%	2.0%
訓練内容(日中作業や療法等)	64.0%	28.0%	4.0%	4.0%
施設全般の満足度	78.0%	14.0%	4.0%	4.0%

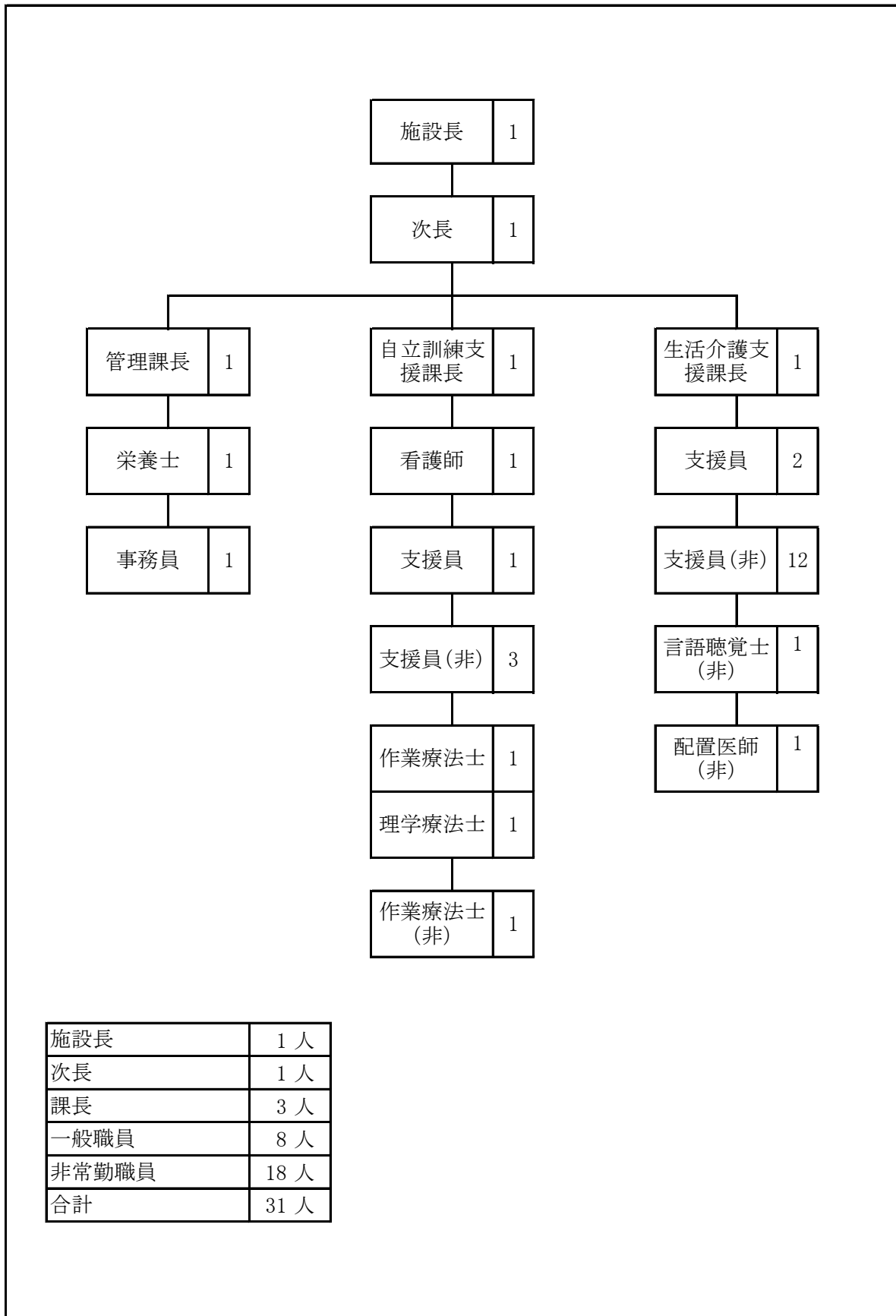
利用者の意見	<p>○アンケートは、施設入所支援の利用者からの意見は次のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住みやすいです。 ・良いところだと思う。 ・何かある度に職員の方に話しを聞いていただき、心が落ち着きます。 <p>○「食事」について「どちらかといえば不満」といった意見が他の項目に比べてやや高くなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食事の量が少ない、味付けが薄いといった不満。 ・あんかけ料理が多い気がする。 ・いろいろな種類のもを食べたい。 など <p>※ あんかけ料理は、嚥下が行いやすいように導入しているもの。</p>
利用者の意見への対応	<p>○食事は、利用者個々の嗜好や障害の特性が異なるため、一律に改善することは難しい。</p> <p>社会福祉村で年4回開催される「給食委員会」の場などで、給食を担当するあけぼの医療福祉センターの栄養士に対し要望を伝え、対応していく。</p> <p>○引き続き、利用者が安心して生活できる環境を整えていきたい。</p>

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。	業務仕様書、業務計画書どおり適正に実施されている。
運営業務	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。	事業報告書及び現地確認の結果、適正に実施されている。
利用状況	入所事業を行うなかで日中は、事業計画に基づき、各事業を行った。生活介護は、個別支援計画に基づき個々の目標に向けた支援を行った。自立訓練(機能訓練)は、個々の身体機能面の状況把握に努め、訓練意欲の向上・機能回復に努める対応を行った。	関係機関からの実習生や見学者を積極的に受入れたり、ホームページの更新等、施設利用促進に努めている。機能訓練については、県内で同一サービスを提供できる施設がないことから、引き続き、リハビリテーション病院等、関係機関との連携を深め、質の高いサービスの提供に努めていただきたい。
収支状況	利用者は前年度並みであったが、利用されたサービス内容により、若干の増収となった。サービスの質を維持しつつコスト削減に努めた。	効率的な運営・管理が行われた。引き続き同様の経営が実現できるよう努力されたい。
自主事業	市町村が行う日中一時支援事業の提供について、受託内容に基づき適正に実施した。	事業計画書に基づき、適正に業務を執行した。
利用者満足度	施設対応として、改善可能な設備については、順次検討していく。利用者の意見を傾聴し、利用者中心の支援を行った。	施設全体の満足度を含め、満足及びどちらかと言えば満足との回答割合が概ね90%台と高い。引き続き利用者が満足を得られるよう努力されたい。
運営目標の達成状況	個別支援計画に基づき、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者ニーズに合った質の高いサービスを提供できた。個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行なうことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ○施設管理・運営業務等について、条例、協定等に基づき適正に履行した。 ○質の高いサービスを提供しつつ効率的に運営している。 ○今後も利用者ニーズの把握に努め、利用者サービスの向上に努力すること。 	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ○平成28年度からの新たな指定管理期間についても、引き続き条例、協定等に基づき適正な執行を行う。 ○また、経費削減に努めるとともに、サービス利用を促すよう広報等行っていく。 ○利用者に対してよりきめ細やかな支援を行うための計画策定など、引き続き利用者サービスの質の向上に努めて参りたい。 	

8 管理体制(組織図)

平成27年4月1日現在



施設長	1 人
次長	1 人
課長	3 人
一般職員	8 人
非常勤職員	18 人
合計	31 人